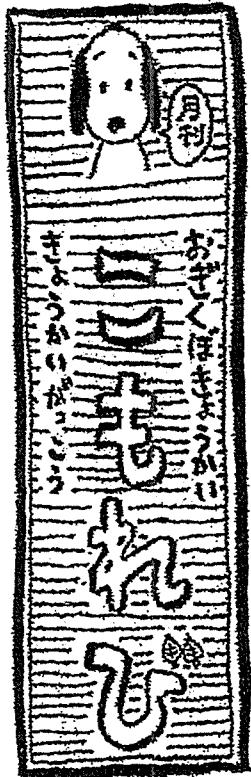


ここに、神の愛が
わたしたちの内に示されました。

—聖書のことば—
(ヨハネの手紙 I・4章9節)

God's love was revealed among us in this way —



神さまが独り子を世に遣わされたのは、
わたしたちがキリストによって生きるためにです。
気がつくと、だいたいいつもわたしたちは
自分の幸せにつながる何かを捜しています。
でもそれだけでは愛は生まれません。
なぜならそこから芽生えてくるのは
自分の幸せにつながらないものへの無関心や
自分の幸せを阻むもののへの憎しみだからです。
神さまが先にわたしたちを愛して
くださいました。その愛にこたえて
歩く道を歩みましょう。

2018年
令和元年
10月号
発行
2018年
平成30年
越年号
総合号
30号

この号は、クリスマスに
合わせて発行した
号外を
ベースに再構成したものです。

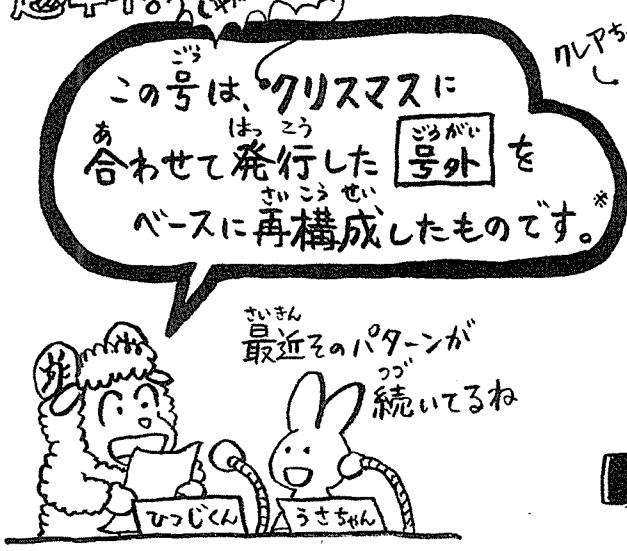
最近そのパターンが
続いてるね

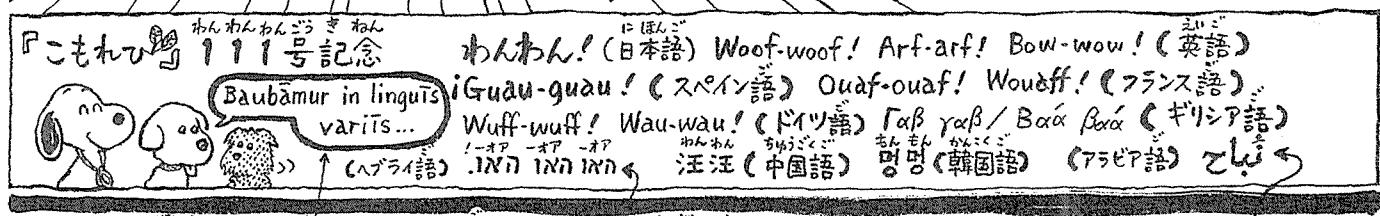
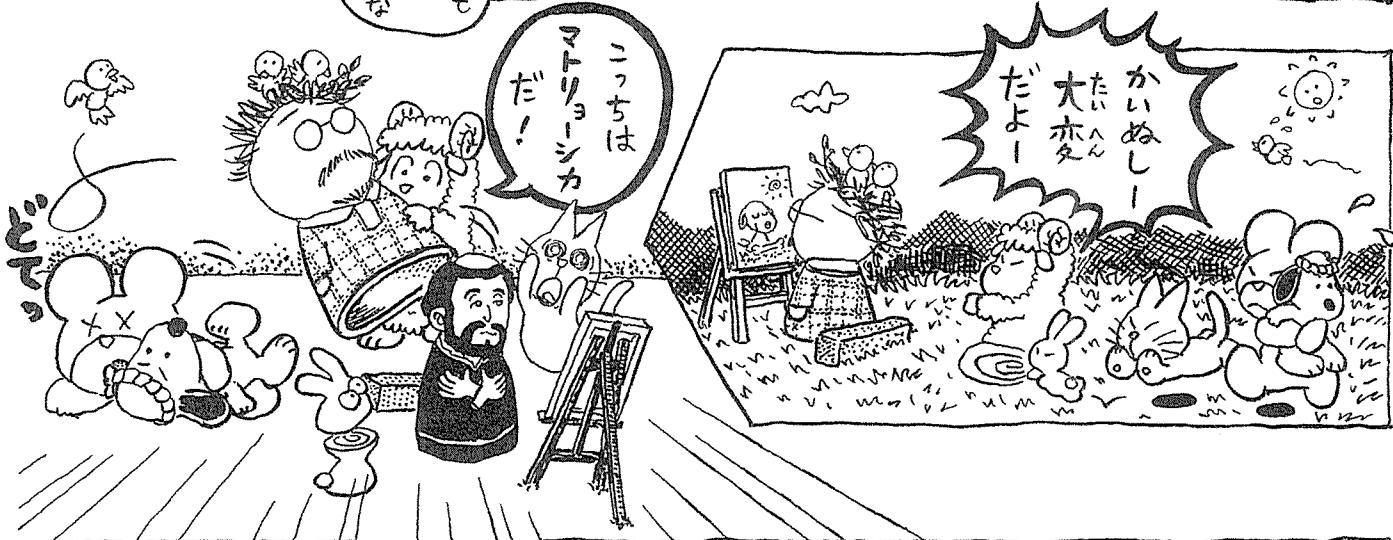
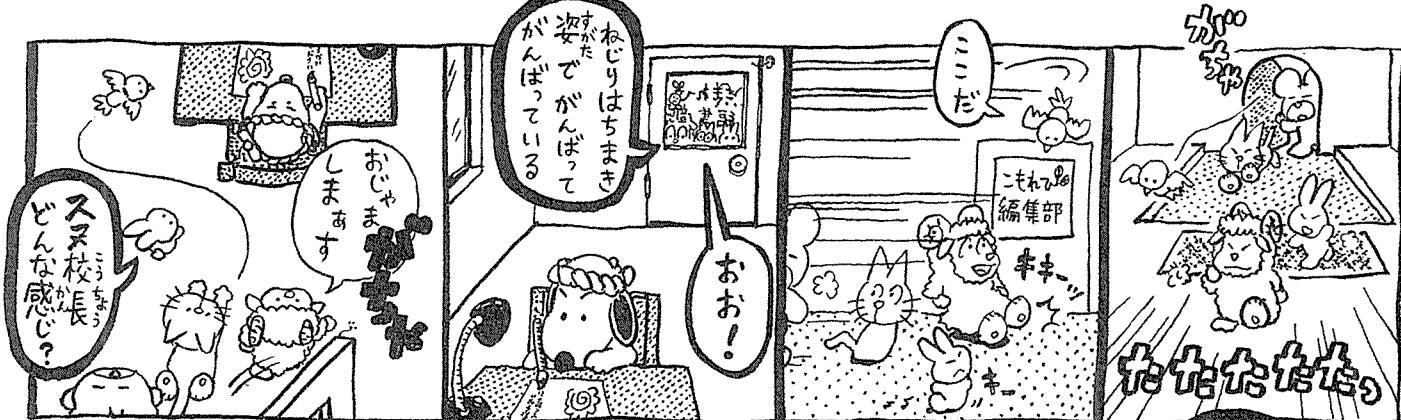
2018.10.11.12 合併号
(通巻第111号)
発行犬:スヌ校長



うさみちゃん

10
11
12
?!





「ぼくたちいろんな言語でわんわん吠えます」というラテン語です。

「みぎから読むのだ」

「みぎから読むのだ」

③ こもれひ 2018.10.11.12月合併号





しちごきん

七五三 おめでとう

ニュース



あいにくこの日は
スヌ校長出張ですね

いっしょにお祝い
できなくてごめんなね。

スヌ校長自身
はまだ3歳なり
で、お祝いして
もらえないはず



11月18日(日)のミサでは、七五三の

お祝いがありました。オーレ神父様
が、子ども達の上に神さまの祝福が

あります。

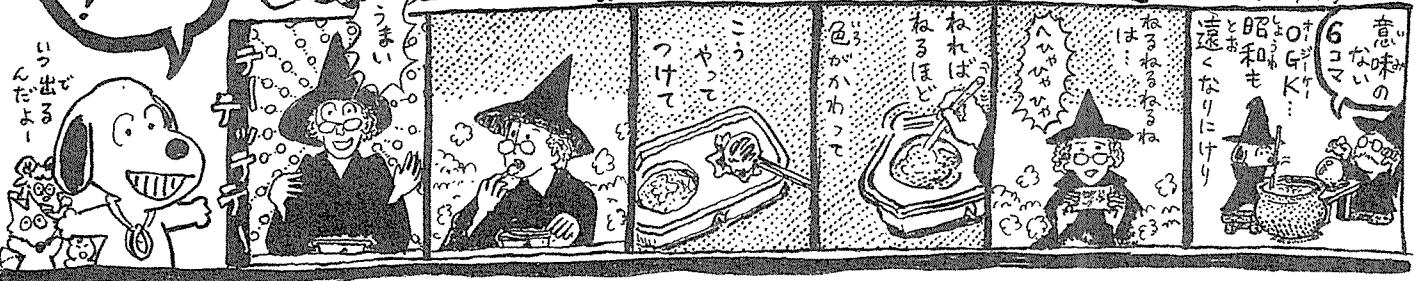
何やるの?
OGK48

11月後半からOGKの
奥の部屋に女性もること
あねダンボお姉さん達が

かな?
中な
でば
して
いるの
何を

なか
けって
中をのぞ
てはなりま
せんよ

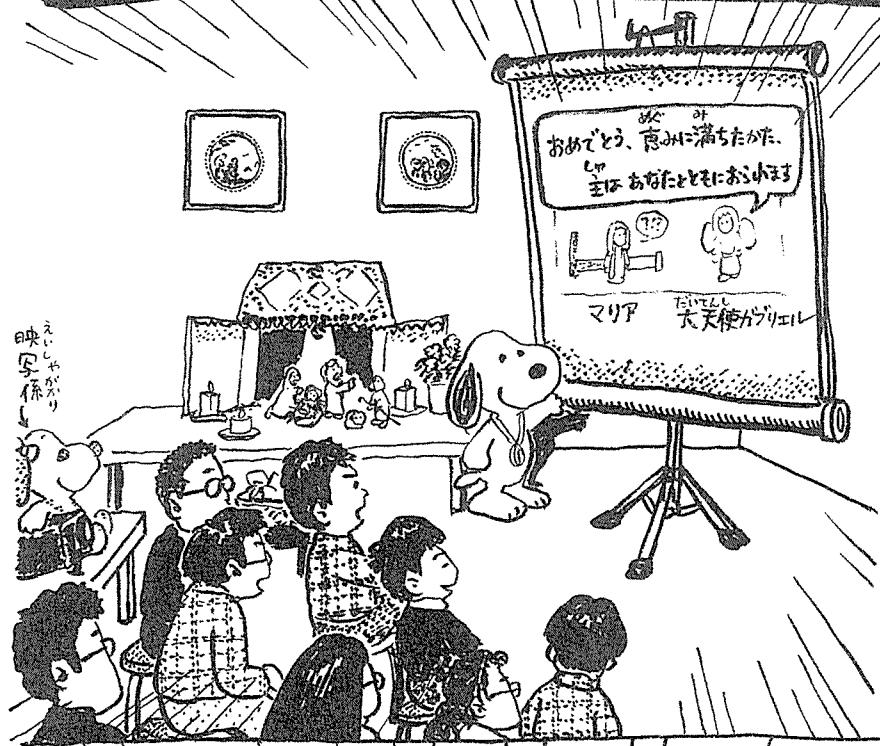
次号
で!
その
真相は





⑦ 二毛丸 2018.10.11.12月合併号





第一部 : イエスさまを
お迎えして祈る

キょうかい
がっこうの



第二部 : お楽しみ会

り
ア
マ
ス
カ
12月23日(日)
平成30年

⑨ こもれびの 2018. 10・11・12月合併号

楽しいひとときを共に過ごしました。
大人も子どもも門の外でクリスマス会は、昨年までと比べて
高木貝一神父様をはじめ少し物は少なめでしたが、
大人も子どもも今年のクリスマス会は、昨年までと比べて
楽しいひとときを共に過ごしました。

聖歌『しづけき』

- うまごやのイエスさまに、お祈り
- イエスさまへのプレゼント
- 聖歌『グローリア』
- クリスマスのおはなし
- 聖歌『あめのみつかいの』

例年、えほん絵本をつかって

クリスマスにちなんだお話を

していましたが、
今年は、聖書の福音を見ながら
聖書のお話。天使のことばや
マリアさまのことばなど、台詞は
みんなで声に出して読みました。

第一部と第二部を
同じお部屋にしたので

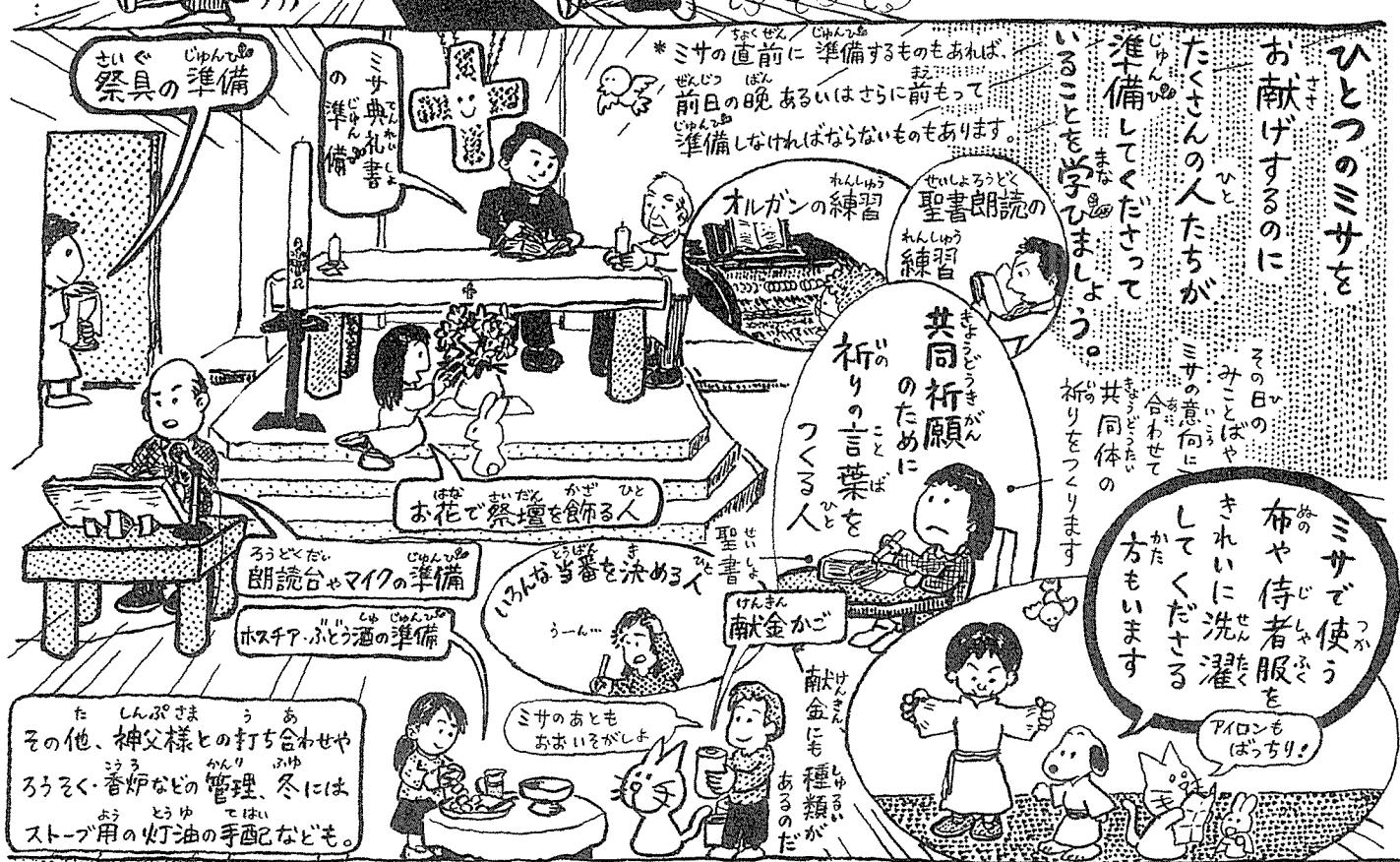
お母さんたちも
第一部から参加できる
ようになりました。



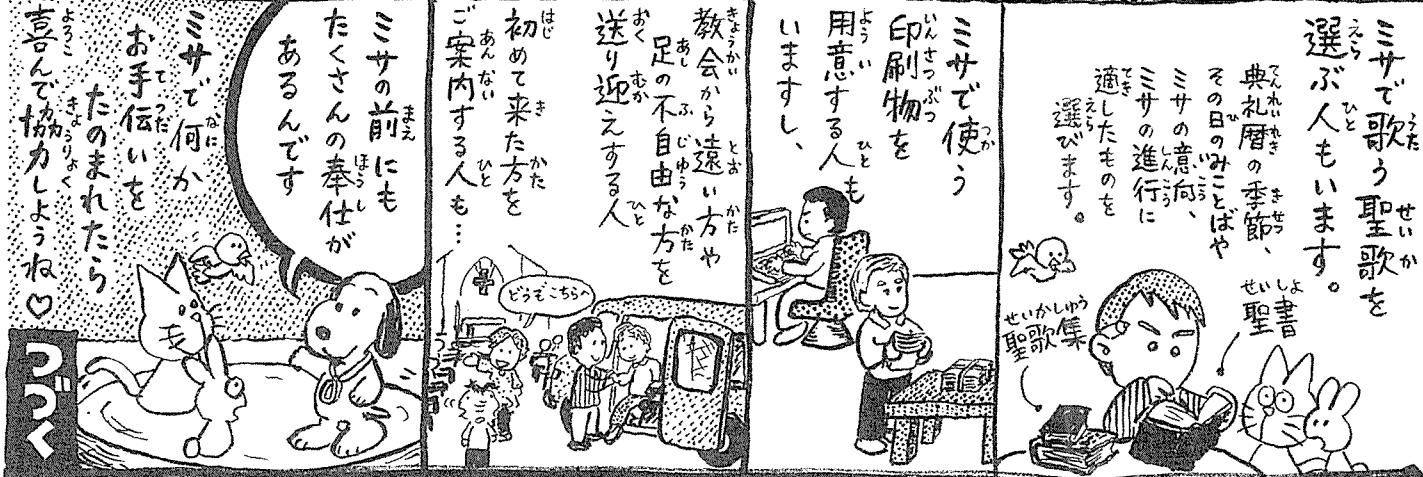


43

43

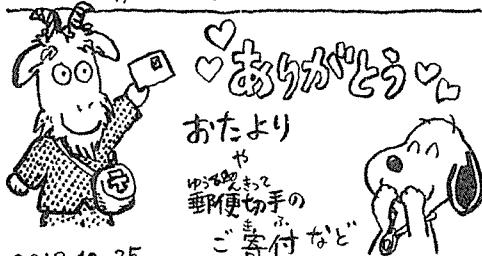
ひとつの中のミサは
たくさんの奉仕から

ひとつの中のミサを





Octoberians: 中村晃洋さん、渡邊ありちゃん
黒田ちあきさん、佐久間萌美さん、
大田政晴くん、ラファエルくん、水野佑樹くん
福山宗治くん、中村紫玲ちゃん、かいめい。
Novemberians: 高田よしやん、パークー美羽さん
雨宮里咲さん
Decemberians: 吉村有蘭さん、イエスさま。
清水元春君、小川隼太郎さん、マティアスくん

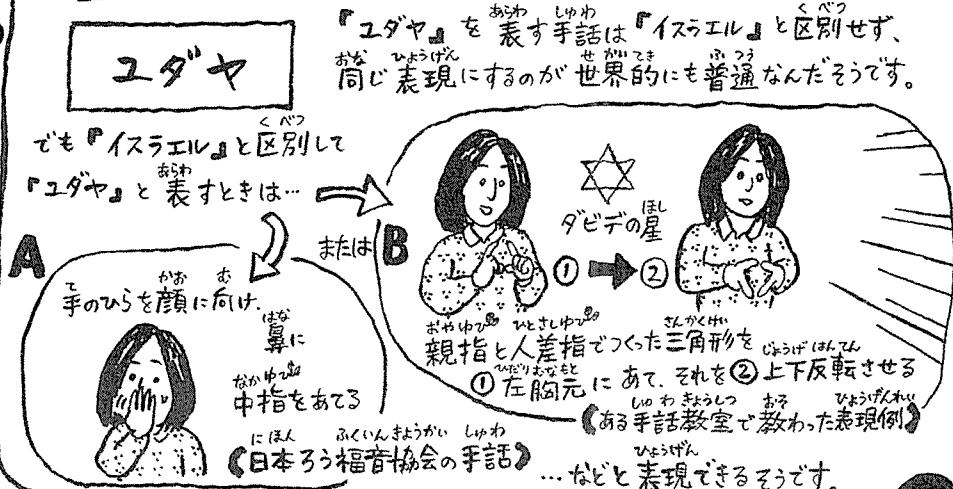
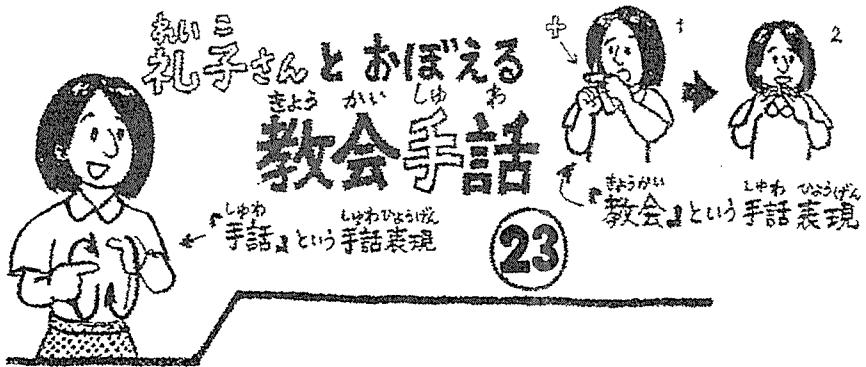


2018.10.25
~2019.9.1.

田邊智子さま (with 中野記偉先生)、佐藤治郎さま
近藤京子さま with カトリック一本杉教会の皆さま
末吉克久神父さま、エドヴィナ・リューさま (ナナちゃん)
高瀬ビクトル・ネコさま 西脇豊穂子さま
マイケル・シーグル神父さま、江藤桂子さま
ペんちゃん&半澤彰子さま、Sr.鳥子さま
木村真奈美さま、Sr.ミリアム蒲原住枝さま
Sr.うささま Sr.延江さま、黒木尚子さま
カトリック鷺沼教会Communio編集部さま
文田さんご一家。

ほか匿名3件

『こもれひ』
よ 読んでますよ!

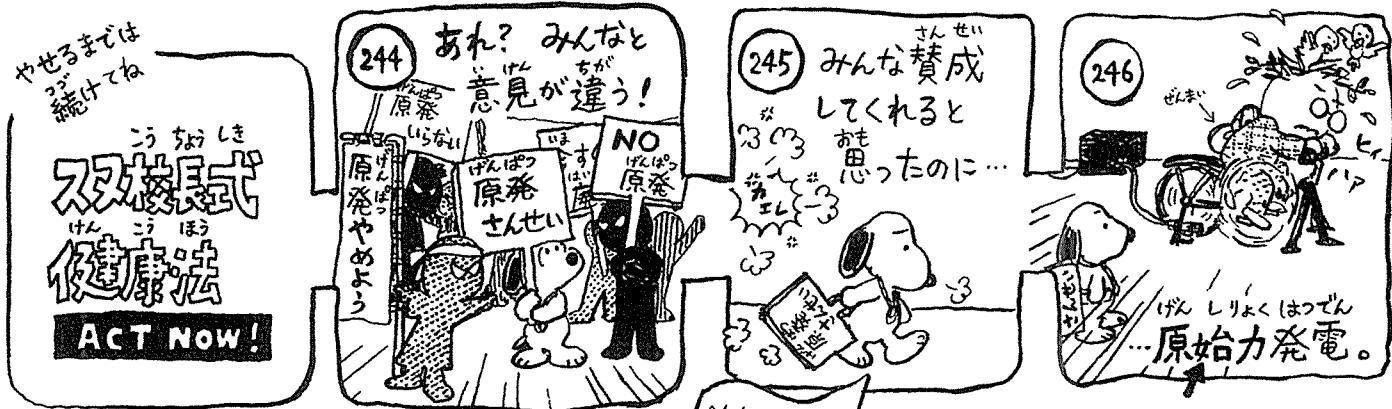


なかなか曆どおりにお届けできない『こもれひ』ですが
楽しく読んでくださる皆さんの笑顔と励まし、お祈りが
本当に大きな力になっています。
クリスマスに届いた写真は、中野記偉先生。
イギリス・ロマン派の詩人 P. B. シリヤーの
作品を味わう手ほどきを、かいめいに
してくれた先生ですって！



あか 赤ちゃんの手は、とっても小さく、愛らしい。どんな人の手も、最初はそうだったのです。幼子としてこの世に 来られたイエスさまの手もそうでした。イエスさまの手を思い浮かべてみましょう。苦しむ人に差しのべられる手、パンを割いてくださる手、最後は十字架を担われる手——それはクリスマスの、あの幼子の手なのです。

この詩は、高知県生まれの詩人・大森ちさとさん(1956~)による、「手」という作品です。



月刊のこもれひ 第111号(2018年10・11・12月合併号)
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東4-18-13
TEL 03-3334-8216 (FAX-8261)
カトリック荻窪教会
毎月第1・第2・第3日曜
10時のミサ終了後
<http://www.kotonanoki.com/>

